

平成 28 年度 第3回港南区協働による地域づくり推進協議会 開催報告

【日 時】	平成 28 年 10 月 7 日（金）12:00 から 14:00 まで
【場 所】	港南区役所3階 2号会議室
【出席者】	藤田会長、長副会長、五十嵐副会長、若林委員代理、高柳委員、小林委員、二河委員、山崎委員、大友委員、小玉委員、守分委員、齊藤委員
【議 題】	各団体の情報共有と連携について

港南区連合町内会長連絡協議会（藤田会長：芹が谷）

● 各地区との情報交換

区連会の定例会後に各地区との情報交換を行っている。各地区から活発な意見が出ている中、「役員の担い手がない」といった悩み事も聞かれる。こうした各地区の悩み事に対しては、みんなで意見を出し合いながら考えていきたい。



● 地域における防災の取組

いざという時に地域の中でどう助け合っていくか。自力での避難が難しい要援護者も含めた災害時の対応について、各地域で行っている取組を共有しながら区役所と一緒に進めていきたい。

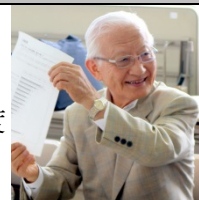
● 各団体とのつながりについて

この協議会の開催報告も含め、委員の皆さんには各団体の定例会などで情報を共有していただいているが、各自治会町内会の中でも団体間の情報共有が進むよう皆さんと考えていきたい。

港南区社会福祉協議会（長副会長：日野）

● 区民意識調査から読み取れること

昨年度行われた区民意識調査結果の中の「今後地域の中で充実すべき、重要度が高い活動」という項目を見ると、「近所の高齢者や障害者の見守りや介助」が25年度と比べて10ポイント伸びている。また、「近所の子どもの見守りや預かり」や「高齢者や障害者の施設などでのボランティア活動」も伸びている。



この結果を見ると、地域の中での見守り意識が高まってきたと実感できる。これは、これまで皆さんと一緒に進めてきた第3期港南ひまわりプランの策定過程なども影響しているのではないかと。

来年度はこの調査結果がどのように変化するか。見守っていきたい。

● 社会福祉法人のガバナンス強化について

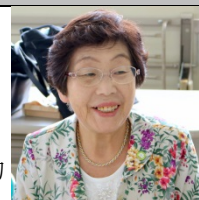
来年度、「社会福祉法等の一部を改正する法律」が全面的に施行される。主な内容の一つとして、経営組織のガバナンス強化が挙げられる。社会福祉法人の評議員会が理事の選任、解任ができるようになるなど牽制機能強化が図られている。今後は、社会福祉法人も企業レベルの経営意識を持つことが求められている。

港南区民生委員児童委員協議会（五十嵐副会長：日野第一）

● 民生委員・児童委員一斉改選への協力のお礼

この度は民生委員児童委員の一斉改選にご協力いただきありがとうございます。欠員が出ている地域については、引き続き推薦していただくようお願いいたします。

また、推薦にあたっては各団体からも情報を提供していただくよう皆さんにご協力をお願いいたします。



● 子どもゆめワールドへの参加

11/5（土）の子どもゆめワールドでは、主任児童委員と区役所が協力して児童虐待防止のPRをします。虐待予防については、地域の中で何か児童虐待の予兆などがあればぜひ各地域の民生委員・児童委員、主任児童委員に情報提供してくださるようお願いいたします。

港南区地区社会福祉協議会分科会（若林委員代理：永谷）

● 住民支えあいマップについて

7/5（火）に「ご近所同士の支え合い講演会」を開催した。講演会では主に住民支えあいマップについて取り上げた。このマップは、約 50 世帯の小さい範囲の中で「誰が住んでいるか」「誰が困っているか」「困っている人とは誰がつながっているか」といった情報を把握することができる。

マップは作るだけでなく、防災、見守りや担い手確保にもつながるし、地域の中で新しい取組が生まれるきっかけにもなる。

● 住民参加型等市民活動団体との研修会

去年初めて住民参加型等市民活動団体との研修会を行った。お互いにつながっていくために、今回 9/6（火）には家事支援にテーマを絞り、具体的にどう協力していけるか話し合った。

やはりどんなにいい取組をしても、どこかの団体とつながらないと実践的になっていけないので、地区社協はそういった団体や人をつなげる地域のコーディネーター役として動くのが良いと考えている。そのためにもまずはさまざまな相手のことを知ることから始めていきたい。



港南区保健活動推進員会（高柳委員：日野第一）

● 健康月間の取組について

9/24（土）にイトーヨーカドー上大岡店で健康チェック「からだ元気！こうなんくう」を行った。多くの方に参加いただき、皆さんの健康意識の高まりを感じることができた。

10/23（日）には港南区役所 4 階で「ひまわり健康フェア」を行う。ヘルスメイトの試食コーナーや、野菜販売、医師会の相談コーナーなど毎年好評である。今回は現区庁舎で行う最後の機会なので、盛り上げていきたい。

11/27（日）には「港南ふれあいウォーキング」を各団体と協力して行う。今回は事前申込が必要な引率つきコースと、事前申込なしで当日参加して自由に歩けるコースに分けた。毎回少しずつ形を変えながら、参加者同士がふれあえるような企画をしていく。

● 各地域で行う健康チェックの啓発

保健活動推進員は、保健師などに健康チェックの方法を教わり、実際に各地域のお祭りなどの場で民生委員や地区社協などとも協力しながら健康チェックを行っている。

地域で健康づくりを進めていくために、規模は小さくても各地域で健康チェックができる場を作っていくようにしていきたい。



港南区環境事業推進委員連絡協議会（大友委員：日野）

● 各団体と連携した取組の継続

環境事業推進委員としては、ごみの分別の徹底や食品ロスの削減などこれまで取り組んできたことを緩めることなく引き続き進めていきたい。各団体の皆さんと何か協力できることがあればぜひお願いしたい。



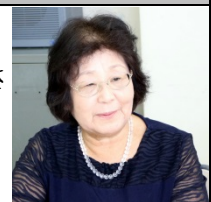
港南区消費生活推進員の会（山崎委員：ひざり）

● 子どもゆめワールドへの参加

今年も、子どもゆめワールドで子どもたち向けの工作を行い、リサイクルの大切さを知ってもらうほか、リユースの一環としてバザーも行う。

● 11 月の消費生活教室のお知らせ

11/8（火）に港南区役所別棟 2 階で、「健康食品と機能性表示食品についての講義」を行う。消費生活推進員も協力という形で参加しており、ここで学んだ知識を普段の活動に活かしたい。ぜひ皆さんもお越しください。



港南区スポーツ推進委員連絡協議会（小林委員：野庭団地）

● 今後のイベント紹介

10/23（日）には「こうなんファジーバレーボール大会」を行う。子どもや保護者を含めて約 300 名が参加する。今年もプロのバレーボール選手を呼ぶ。

11 月にはスポーツ推進委員が掲げる三大スポーツの一つである「グラウンドゴルフ」の大会実現に向けた、全体研修会を行う予定である。スポーツ推進委員のほかにも各地区から 7～8 チームに協力いただいて実践的な研修会にしていきたい。

12/3（土）には初めて港南区で駅伝大会を実施する。実施にあたっては、周辺地域の方の理解と丁寧な説明が必要であると実感した。各地域へのこうした情報の共有方法については、今後も考えていかないといけない。

また、12 月中旬には五大都市スポーツ推進大会が横浜で行われるので協力する。

1/8（日）には「港南区健康ランニング大会」を行う。横浜マラソン（来年 10/29 実施）への出走権を毎回 10 名分設けているが、今回から港南区在住の方に限定するので、ぜひチャレンジしてほしい。



港南区青少年指導員協議会（二河委員：日野）

● 4 部会の活動紹介

今回は、青少年指導員協議会を構成する「4 部会」を紹介したい。

「事業部会」は、2 月に実施する「ひまわりウォーク」を魅力あるものにするために、当日はもちろん、募集チラシも工夫している。「研修部会」は、6 月の宿泊研修、8 月には消防署の協力で救急救命講習を行ってきた。「広報部会」は、年 1 回発行の「青指通信」を今年から 3 回とし、よりタイムリーな情報を指導員に届けている。「調査部会」は、昨年度、各方面から注目されたスクールミーティングを改善するために検討を進めている。

その他のトピックとしては三点あり、一つ目は、青少年指導員の活動が来年度で 50 周年を迎えることである。「記念誌」を発行するので、港南区もこの機会に今までの取り組みをふり返りたい。

二つ目は、11 月の「こどもフォーラム」と「ふれあいウォーキング」である。他団体と力を合わせて成功させたい。三つ目は、指導員の確保である。来年度に向けて、多くの方に青少年指導員の活動を分かりやすく知らせる広報活動に努力したい。

● 「子どもゆめワールド」への参加

私たちは、ふれあい公園の前の会場で「チャレンジ・ザ・ゲーム」（子ども向けゲーム）を実施する。スタンプカードを持って、大いに楽しんでもらいたいと思っている。皆さん、ぜひお越しください。また、8 月の「ひまわり交流」を支えてくれた宮城県大崎市の方々に会えるのも大変楽しみにしている。



港南区シルバークラブ連合会（小玉委員：野庭団地）

● 各イベントの開催報告

8/24（水）には盆踊り大会を行った。7 回目となる今年は約 1400 名もの方に参加いただき、大いに盛り上がった。

9/28（水）には今年で 48 回目となる高齢者福祉大会を行い、こちらも約 600 名の方に来場いただいた。

10/4（火）にはシルバースポーツ大会を行った。こちらは今年で 46 回目となり、約 900 名の方に参加いただいた。優勝は下永谷地区、準優勝が笹下地区、3 位が港南台地区だった。

皆さんのご協力もあり、いずれも多くの方に参加いただき大盛況だった。



港南区食生活等改善推進委員会（ヘルスメイト）（守分委員：永野）

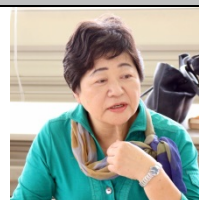
● いざというときの食について

災害時でも健康でいられるように、災害時でも調理できるレシピをまとめた「いざというときの食リーフレット」のパート2を今回発行する。今回は火を使えるようになった時も想定して、少しの熱源を使うレシピを盛り込んでいる。

また、ここで紹介しているレシピは、普段家庭にある缶詰や乾物などの備蓄品を活用するので、食品ロスの削減にもつながる。本日午前中も、環境事業推進委員とコラボして、ごみを減らす調理方法を紹介した。

このリーフレットを発行してから、家庭防災員のセミナーでの啓発を依頼されたり、地域防災拠点で災害時の食の試食会を行うなど各地域からの依頼が増えている。今後もリーフレットを活用しながら、普及啓発に努めていきたい。

今後は災害時のほかにも、年代別の健康づくりについて考えていきたい。



● 港南ふれあいウォーキングについて

11/27（日）に港南ふれあい公園をスタート・ゴール地点として行う。ウォーキングを通じた健康づくりも大切である。歩数計をお持ちの方はぜひそれを身につけながら、参加者同士の交流とウォーキングを楽しんで欲しい。多くの方に参加して欲しいので、ぜひ各団体でも呼びかけをお願いします。

港南区役所（齊藤委員：港南区長）

● 港南区コミュニティケアフェスタ（12/10 実施）

区内 14 か所の障がい者作業所の方々が今回初めて集まって行われるイベント。

参加者の皆さんと作業所の方々が知り合い、協力し合うきっかけになるよう、ステージ発表や作品展示、作業体験など盛りだくさんな内容となっている。

12/10（土）に港南公会堂で行われるので、ぜひ皆さんにも応援して欲しい。



● 港南区まちゼミ（11/7～11/30 実施）

港南区商店街連合会主催で、区内 5 つの商店街の各店舗がミニ講座を行う「まちゼミ」が今回初めて開催される。メイクレッスンや料理講座などさまざまな講座が行われるので、ぜひチラシを手にとって気になる講座を探してみてください。

● 全域で展開！ひまわりホルダー

高齢者の方が外出先で突然倒れたり、急に帰り道が分からなくなったときに備えて携帯できる「ひまわりホルダー」が 10 月からスタートした。もともと 1 つのケアプラザがやっていた取組が区内全てのケアプラザに広がり、今回初めて一斉に行う素晴らしい取組。65 歳以上の方であれば誰でも登録できるので、ぜひお守り代わりに登録して欲しい。

このひまわりホルダーは、地域全体で見守るやさしいまちづくりのきっかけになる。これからも地域の見守りについて何ができるか皆さんと一緒に話し合いながら、安心して住める港南区のまちづくりを進めていきたい。

次回の予定について

次回は 2 月 2 日（木）12 時（区地域福祉保健計画推進協議会終了後）から 14 時の開催を予定。